

【暮らす】 施策の柱 28

①予算事業名	結婚披露宴助成事業	予算科目	2-3-1-4		基本構想上の位置づけ 上段:「島づくり目標」 下段:「施策の柱」	共に暮らせる島づくり	
②担当部課名	町民課	事業実施 (予定)年度	H30~H32		基本計画の該当箇所	多様なニーズにこたえられる町づくり 施策の柱28-4	
③事業内容	島外で行われる結婚披露宴への旅費等の負担軽減と、各ホテル等の披露宴経費の経済効果増を図ることを目的に、披露宴を行う者への助成を行う。						
④実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ()						
⑤事業費 【単位:円】		28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	
	財源内訳	(a) 国庫					
		(b) 県費					
		(c) 地方債等					
		(d) 一般財源	1,250,000	500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000
	計(a~d)	1,250,000	500,000	1,500,000	1,500,000	1,500,000	
	特定財源名	(a)または(b)の名称			(c)の名称		
⑥事業計画	年度	実施する具体的な事業の内容					
	平成30年度	島外で行われる結婚披露宴への旅費等の負担軽減と各ホテル等の披露宴経費の経済効果増を図ることを目的に、披露宴を行う者へ助成を行う。引き続き、婚姻届出時や広報誌、FM放送等で周知を図る。また、制度の目的が達成できるようアンケートを実施していく。					
	平成31年度	島外で行われる結婚披露宴への旅費等の負担軽減と各ホテル等の披露宴経費の経済効果増を図ることを目的に、披露宴を行う者へ助成を行う。引き続き、婚姻届出時や広報誌、FM放送等で周知を図る。前年度の課題を検証しながら、制度の目的が達成できるよう推進していく。					
	平成32年度	島外で行われる結婚披露宴への旅費等の負担軽減と各ホテル等の披露宴経費の経済効果増を図ることを目的に、披露宴を行う者へ助成を行う。引き続き、婚姻届出時や広報誌、FM放送等で周知を図る。制度の目的が達成できるよう推進していく。					
⑦成果目標 (指標) 及び進捗状況	成果目標(指標)		基準値 (29年度)	30年度	31年度	32年度	目標値 (37年度)
	結婚披露宴助成金 金額	目標	()	(1,500,000)	(1,500,000)	(1,500,000)	(2,500,000)
		実績	500,000				
		目標	()	()	()	()	()
		実績					
事業 成果 効果 等	平成25年度4件120万円、26年度5件205万円、27年度1件30万円、28年度3件125万円と年度毎の助成件数にバラつきはあるものの、助成金を活用することで島内経済の活性化が図られている。						
⑧写真及び図面							